

# 地域連携研修

2020.9.15

テーマ：病院と地域の連携でその人らしい生き方を支える  
がん患者のアドバンス・ケア・プランニング  
～当院の緩和ケアチームの症例から学ぶ～

講師：高野 将宏（がん看護専門看護師）

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)は、将来の変化に備えて患者を主体にその家族や親しい人、医療チームが繰り返し話し合いを行い、患者の意思決定を支援するプロセスです。



A.患者との会話の中から価値をどこにしているかを考えるようにしています。

Q.地域に対して心掛けていることは？

A.サマリーの記載だけでは不足するので、訪問看護ステーションなどに直接伝えるようにしています。



Q.どのようなことを大切にしていますか？

自分の価値観を知る...

そして、患者さんとの対話を通じて、患者さんや家族の価値観を尊重しながら、今後の事を一緒に考えさせていただく姿勢がACPにおいて大切だと思います。